

予算特別委員会

当初予算案及び関連議案は、会派代表質疑のあと、2月27日に
 予算特別委員会が設置され、特別委員会に付託されました。
 3月2日からの委員会では3つの分科会に分かれ、各局ごとの
 審査として7日間にわたり審議しました。

第1分科会

○行財政局 ○危機管理室 ○国際文化観光局
 ○企画調整局 ○市民参画推進局 ○教育委員会など

前島 浩 一委員 藤原 武 光委員
 池田りんたろう委員 橋本 秀 一 藤原
 川内 清 尚委員 岩田 よしあき 委員



第2分科会

○保健福祉局 ○環境局 ○建設局 ○水道局

荻阪 伸 秀委員 さきもと 祐治 委員
 川原田 弘 子理事 よこはた 和幸 委員
 大寺 まり子委員 平木 ひろみ 委員



第3分科会

○産業振興局 ○都市計画総局 ○みなと総局
 ○交通局 ○消防局

田中 健 造委員 たじ 裕 規委員
 大井 としひろ委員 藤原 ともこ委員
 井手 やすお委員



当初予算案に対する意見表明(要旨)

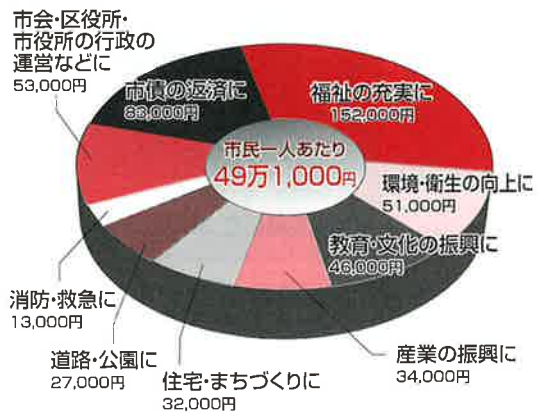
平成21年度当初予算は、未来を見据えた神戸のまちづくりを着実に進めていくという、矢田市長の強い決意のもとに編成された予算だが、市税収入は平成20年度当初予算を約100億円下回ると見込まれ収支不足額も50億円拡大するなど極めて厳しいものとなっている。

民主党神戸市会議員団は、時代の変化に対応し、市民の衆知を活かした市政運営をされると期待して承認する。

予算承認にあたっての要望項目(合計11件の要望を付しました)

- 地方独立行政法人神戸市民病院機構の中期計画について
- 友生養護学校の移転問題について
- 都心・ウォーターフロントの回遊性を高めるためのLRT導入について

このほか、①医療産業都市構想、②学校における空調整備、③食物アレルギーの子ども達に対する対策、④小規模多機能型居宅介護拠点の早期整備、⑤中央卸売市場のブランド化、⑥地下鉄・バスでの緊急時対応、⑦自転車道の整備、⑧防災福祉コミュニティの支援などについて



新中央市民病院



LRT = 次世代路面電車

平成21年度 政務調査方針(要旨)

民主党神戸市会議員団は、市税の公正性や公平性を担保する行政の点検と神戸の進むべき方向性についての政策形成力の向上に全力で引き続き取り組みます。

視察と調査研究の拡充に努めるとともに、会派機能の強化と市民との関係強化のため、広報・広聴を更に充実を図ります。

地方主権の確立に向けその任務を遂行出来る、議会・会派への推進に研鑽し、市民福祉の向上・教育の充実、雇用の安定・創出などに取り組んでまいります。



ホームページを
リニューアルします

<http://www.kobe-minshu.jp/>

民主党神戸

検索